

第1回

物質・エネルギーリノベーション共創コンソーシアム 研究戦略パートナーシップフォーラム

(兼 第2回 マテリアルイノベーションパートナーシップフォーラム)

カーボン材料革新への 期待と課題

低炭素社会の実現に向けて、物質・エネルギーの好循環に資する高効率な変換・貯蔵・輸送技術が求められており、広く様々な研究開発が行われています。中でも、古くて新しい材料と言われるカーボン材料は、その資源持続性と多様な機能からエネルギーデバイスや電子デバイス等に既に一部適用されているものの、製品性能の安定化やナノカーボンに代表される高機能物質の次世代デバイスへの活用等、さらなる高付加価値化に対してそのポテンシャルが十分に発揮されていないのが現状です。本フォーラムは、産業界から見たカーボン材料への期待と課題、及びReMEコンソーシアムによる材料革新への取組を紹介しつつ、カーボン材料のブレークスルーのための課題の共有を期待して開催致します。産学共創による課題解決への道筋を議論する機会を提供できれば幸いです。

定員
200名

2019

5.23 木

15:00~17:45

研究戦略パートナーシップフォーラム

18:00~19:00

立食懇親・名刺交換会

場所

名古屋大学ESホール

- 主催 科学技術振興機構「OPERA-OI機構連携型」事業「ReMEコンソーシアム(※)」
※ ReME: 物質・エネルギーリノベーション (Renovation of Material and Energy)
「産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム (OPERA)」平成30年度採択事業
(参加大学: 名古屋大学・信州大学・大阪市立大学・芝浦工業大学・東京理科大学)
- 共催 名古屋大学 未来社会創造機構 マテリアルイノベーション研究所
オープンイノベーション推進室
名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
- 後援 名古屋大学協会の会



PROGRAM

- 15:00- 開会挨拶 ●名古屋大学 副総長（学術研究・産学官連携担当） 佐宗 章弘
来賓ご挨拶 ●国立研究開発法人 科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部 部長 野口 義博 氏
-
- 15:10- 「物質・エネルギーリノベーション共創コンソーシアム（ReMEコンソ）」の事業概要
●名古屋大学 未来社会創造機構 教授（ReMEコンソ領域統括） 北 英紀
-
- 15:20- 産業界から見たカーボン材料への期待と課題
① 「次世代電池におけるカーボン材料への期待と課題」
●トヨタ自動車（株）先進技術開発カンパニー
先端材料技術部、電池材料技術・研究部 CPE 射場 英紀 氏
② 「次世代電子デバイスにおけるナノカーボン材料への期待と課題」
●（株）富士通研究所 デバイス&マテリアル研究所
次世代材料プロジェクト プロジェクトディレクター 佐藤 信太郎 氏
-
- 16:10- 大学・大学発ベンチャーによる先進カーボンの研究開発動向
① 「最先端カーボンテクノロジーの開発と市場化の動向（仮題）」
●（株）名城ナノカーボン 代表取締役 橋本 剛 氏
② 「ソリューションプラズマ法によるヘテログラフェンの革新性」
●名古屋大学 未来社会創造機構 教授 齋藤 永宏
-
- 17:10- パネルディスカッション
カーボン材料に求められるブレークスルーとは何か、実現方法は？
-
- 17:40 閉会挨拶 ●名古屋大学 未来社会創造機構 マテリアルイノベーション研究所 所長 則永 行庸

ポスターセッション

【時間】 13:30~14:45（説明員対応時間）
展示は16:00まで
【場所】 ES館エントランスホール

立食懇談・名刺交換会

【時間】 18:00~19:00
【場所】 NIC館1F
【会費】 3,500円

【参加お申し込み】

締切：2019年5月16日(木)

以下のURLからSPC・スマホの専用フォームにて入力、送信下さい。

<https://ws.formzu.net/dist/S71291463/>

◀左のQRコードからもスマホで専用フォームの入力・送信が可能です。

専用フォームが表示できない場合、その他お問い合わせは下記までご連絡下さい。

名古屋大学 未来社会創造機構 i-MI事務担当 坂野由佳

TEL | 052-747-6846

FAX | 052-789-3260

Mail | banno.yuka@chem.material.nagoya-u.ac.jp

【参考】「産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム」(OPERA) … 科学技術振興機構のホームページ資料より抜粋

OPERAでは、産業界との協力の下、大学等が知的資産を総動員し、新たな基幹産業の育成に向けた「技術・システム革新シナリオ」の作成と、それに基づく学問的挑戦性と産業的革新性を併せ持つ非競争領域での研究開発を通して、基礎研究や人材育成における産学パートナーシップを拡大し、我が国のオープンイノベーションを加速することを目指します。OPERAは、民間資金とのマッチングファンドにより、新たな基幹産業の育成の核となる革新的技術の創出を目指すとともに、新たな基幹産業の育成が図れる持続的な研究環境・研究体制・人材育成システムを持つプラットフォームを形成することを目的とします。